

社会福祉協議会と連携したサポート

令和4年度事業費

340万1千円

成年後見支援センターを開設



令和4年度相談件数

216件

※令和5年1月末時点

令和4年4月に、伊奈庁舎1階に成年後見支援センターを開設しました。誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように、成年後見制度についての相談や利用のお手伝いをします。 関 社会福祉課

こども食堂



国の交付金

170万円を活用

ふるさと納税寄附金

100万円を活用

利用者数

令和3年度 4,083食

令和4年度 4,766食

※令和5年1月末時点

地域の子どもから大人まで、幅広い世代が集まる場となっています。令和5年2月に、空き家を活用したこども食堂を豊地区にオープンしました。市内7カ所毎月1回実施しています。 関 社会福祉課

ファミリーサポートセンター事業



昨年度から
10%増!

利用会員数

令和3年度 208人

令和4年度 234人

協力会員数

令和3年度 42人

令和4年度 47人

※いずれも令和5年1月末時点

安心して子育てができるように地域ぐるみで支え合うことを目的として、子育ての援助を受けたい方と子育ての援助を行いたい方を繋いでいます。

関 おやこ・まるまるサポートセンター

元気アップみらい教室



令和4年度利用者数

15人

※令和5年1月末時点

要支援認定者などの方に、短期集中的に個別のリハビリメニューなどに取り組むことで、自立した日常生活が過ごせるように支援しています。理学療法士や歯科衛生士、管理栄養士が参加者一人ひとりをサポートします。

関 介護福祉課

ウクライナを支援

世界平和を脅かすロシアに対する抗議文、ウクライナ人道支援のための募金活動、市内に住むウクライナ国籍の方の家族の保護のため、市への避難を誘導し、出入国在留管理庁での在留資格変更手続きをはじめとする、避難民に寄り添ったきめ細やかな支援を行いました。また、本市を含む近隣自治体4市でウクライナ避難民を支える広域ネットワークの発足など、ウクライナへのサポートを幅広く行っています。 関 秘書広報課



人道支援募金 (ウクライナ大使館へ)

129万3,004円

受入れ支援金

(ウクライナ避難民受入れ世帯へ)

30万円

4市連携ウクライナ避難民支援
ひまわり募金 (事務局へ)

4万5,204円

ひまわり募金は、伊奈・谷和原庁舎、みらい平市民センター、きらくやまふれあいの丘で実施しています。